

南アメリカ・オセアニア
州

名前

- 問1 オーストラリアの貿易における近年の状況と、その背景を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 熱帯雨林が国土の大部分を占める自然環境を活かし、木材の輸出を主軸とすることで、東南アジア諸国との貿易額が急増している。 | 2. かつての宗主国であるイギリスに代わり、現在は地理的に近いアジア諸国との結びつきを強め、中国が最大の貿易相手国となっている。 | 3. 現在も旧宗主国であるイギリスとの貿易が経済の柱であり、農産物の輸出先の約8割をヨーロッパ諸国が占めている。 | 4. 北米自由貿易協定（NAFTA）に加盟したことで、最大の貿易相手国が中国からアメリカ合衆国へと変化した。 |
|--|--|--|--|
- 問2 オーストラリア南東部の気候について、雨温図などの資料から読み取れる特徴を述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 温帯に属し、南半球にあるため、1月付近に気温のピークがあり、降水量は年中安定している。 | 2. 温帯に属し、北半球にあるため、7月付近に気温のピークがあり、梅雨の影響で6月の降水量が多い。 | 3. 熱帯に属し、南半球にあるため、7月付近に気温のピークがあり、雨季と乾季がはっきりしている。 | 4. 冷帯に属し、高緯度にあるため、1月付近に気温のボトムがあり、年間を通じて降水量は少ない。 |
|--|---|--|---|
- 問3 南アメリカ大陸の地形的特徴について述べた次の文のうち、アンデス山脈の説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 大陸を東西に貫くように走り、標高が六千メートルを超える非常に険しい安定陸塊の山脈。 | 2. 大陸の東側に沿って南北に走り、標高が四千メートルを超えるが起伏の少ない古期造山帯の山脈。 | 3. 大陸の西側に沿って南北に走り、標高が二千メートル以下でなだらかな形状を持つ古期造山帯の山脈。 | 4. 大陸の西側に沿って南北に走り、標高が四千メートルから六千メートルを超える険しい新期造山帯の山脈。 |
|--|---|---|---|
- 問4 オーストラリアにおいて、20世紀後半まで続けられていた歴史的な政策について説明します。当時、ヨーロッパ系以外の移民の受け入れを厳しく制限し、白人を中心とした社会を維持しようとしていたこの政策を何といいますか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|----------|---------|
| 1. 同化政策 | 2. アパルトヘイト | 3. 多文化主義 | 4. 白豪主義 |
|---------|------------|----------|---------|
- 問5 南アメリカ大陸の大部分でスペイン語が話されている状況について、その形成過程を述べた次の文の空欄にあてはまる言葉の組み合わせとして正しいものはどれですか。「16世紀以降、ヨーロッパから（１）が南アメリカへ進出し、（２）を支配して自国の（３）としたことで、その言語が定着した。」 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. 1：ポルトガル、2：移住民、3：保護国 | 2. 1：イギリス、2：奴隷、3：自由貿易港 | 3. 1：フランス、2：先住民、3：自治領 | 4. 1：スペイン、2：先住民、3：植民地 |
|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|
- 問6 サトウキビやトウモロコシなどの植物資源を原料として製造される燃料で、ブラジルなどで自動車用燃料として広く普及しているものの名称として正しいものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-----------|---------|-------|
| 1. バイオエタノール | 2. シェールガス | 3. 天然ガス | 4. 石油 |
|-------------|-----------|---------|-------|
- 問7 南アメリカのアルゼンチンにおける農業の仕組みやその背景について説明した文として、正しいものはどれですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. アマゾン川流域の熱帯雨林を切り開き、輸出用のサトウキビを栽培するモノカルチャー経済が主流である。 | 2. 肥沃な平原であるパンパにおいて、資本を投入した大規模な経営による牧畜や穀物生産が行われている。 | 3. アンデス山脈の厳しい自然環境に対応するため、ジャガイモやトウモロコシの自給的な栽培が中心となっている。 | 4. 沿岸部の乾燥地帯において、わずかな降水を利用した小規模な羊の放牧と果樹栽培が行われている。 |
|---|--|--|--|
- 問8 南アメリカ州のブラジルと日本の経済的な関係について述べた文として、資源の流通の観点から最も適切なものを選びなさい。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. ブラジルは広大な熱帯雨林を活かした石炭の産出が盛んであり、日本の火力発電を支える最大の輸入先である。 | 2. ブラジルはアンデス山脈の鉱山から得られる銅鉱の産出量が多く、日本への輸出額が最も多い国である。 | 3. ブラジルはアマゾン川流域での原油採掘が中心となっており、日本が中東以外で最も多く原油を輸入している国である。 | 4. ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産出国であり、日本にとってオーストラリアに次ぐ第2位の輸入相手国となっている。 |
|---|--|---|--|
- 問9 オーストラリア大陸の北西部沿岸に多く分布する鉱産資源について、広大な土地を利用した「露天掘り」という方法で大規模に採掘され、日本への輸出量も非常に多い資源の名前を教えてください。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-----------|--------|
| 1. 石炭 | 2. 原油 | 3. ボーキサイト | 4. 鉄鉱石 |
|-------|-------|-----------|--------|
- 問10 オーストラリア大陸を西の端から東の端まで横断した際の地形の変化について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 大陸の中央部に標高3000mを超える険しい山脈が南北に走り、そこから東西の沿岸に向かってなだらかな平原が広がっている。 | 2. 西側の沿岸部に険しい山脈が壁のようにそびえ立ち、中央部から東側にかけては標高が下がり続け、東端は広大な低地となっている。 | 3. 大陸の全域が標高2000mを超える高原や険しい山脈で占められており、大規模な平地は存在しない。 | 4. 西側から中央部にかけては標高1000m以下の平坦な平原や楕状地が広がり、東側の沿岸付近にグレートディバイディング山脈が連なっている。 |
|--|---|--|---|
- 問11 アマゾン川流域における農業において、マホガニーなどの樹木とカカオやバナナなどの農作物を同じ場所で組み合わせて育てる取り組みについての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 化学肥料や農薬を大量に使用して森林を全面的に開き、短期間で牧草地や大豆畑へと変更する。 | 2. 日かげを作る樹木と農作物を混ぜて育てることで、単一作物への特化を防ぎ、土壌流失や病害虫の被害を抑えられる。 | 3. 森林の樹木を全て伐採して焼き払い、その灰を肥料とすることで数年ごとに耕作地を移動しながら栽培する。 | 4. 一種類の農作物に特化した大規模な栽培を行うことで、特定の作物の生産効率を飛躍的に向上させられる。 |
|--|--|--|---|
- 問12 北アメリカ大陸の南部に位置するメキシコなどの国々では、歴史的背景から多様な人々が生活しています。この地域において、先住民（インディオ）と白人の間に生まれた混血の人々を何と呼びますか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|----------|----------|
| 1. メスチーソ | 2. マオリ | 3. イヌイット | 4. アボリジニ |
|----------|--------|----------|----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 かつての宗主国であるイギリスに代わり、現在は地理的に近いアジア諸国との結びつきを強め、中国が最大の貿易相手国となっている。	オーストラリアは歴史的にイギリスとの結びつきが非常に強い国でしたが、イギリスのEU（当時のEC）加盟などを機に、貿易の軸足をアジア太平洋地域へと移しました。豊富な鉄鉱石や石炭などの鉱産資源を背景に、現在では中国が輸出・輸入ともに最大の貿易相手国となっています。
問2	答え 1 温帯に属し、南半球にあるため、1月付近に気温のピークがあり、降水量は年中安定している。	オーストラリア南東部の気候を理解する上で重要なのは、南半球特有の季節性と、温帯の降水特性です。気温の推移が「山型」ではなく、1月が高く7月が低い「谷型」の曲線を描くのは南半球の証拠です。さらに、降水量が月間50～100ミリメートルで安定しているという事実は、砂漠が広がる内陸部とは異なり、南東部が湿潤な温帯であることを示しています。
問3	答え 4 大陸の西側に沿って南北に走り、標高が四千メートルから六千メートルを超える険しい新期造山帯の山脈。	アンデス山脈は、環太平洋造山帯の一部である新期造山帯に属しています。形成された時期が新しいため、浸食があまり進んでおらず、標高が高く険しい山々が連なっているのが特徴です。その位置は南アメリカ大陸の西端に偏っており、太平洋に沿って南北に約7,000kmにわたって伸びています。東側に位置するブラジル高原などは、より古い時代に形成された安定した地塊であり、対照的な地形を形成しています。
問4	答え 4 白豪主義	19世紀末から20世紀にかけて、オーストラリアではアジア系などの非ヨーロッパ系移民の流入を制限し、白人の権利や生活水準を守ろうとする政策がとられていました。これを「白豪主義（ホホワイト・オーストラリア・ポリシー）」と呼びます。1970年代に入ると、経済発展のための労働力確保や近隣のアジア諸国との関係を重視する観点からこの政策は廃止され、現在は多様な民族の文化を尊重する社会へと転換しています。
問5	答え 4 1：スペイン、2：先住民、3：植民地	南アメリカの歴史的背景を理解する上で、どの国がどの地域を支配したかは非常に重要です。スペインはインカ帝国などを滅ぼし、先住民を支配下に置くことで広大な植民地を形成しました。この歴史的経緯により、現代でも南アメリカの多くの国でスペイン語が公用語として引き継がれています。
問6	答え 1 バイオエタノール	植物資源（バイオマス）を原料とした燃料はバイオ燃料と呼ばれ、その代表的なものがバイオエタノールです。サトウキビの生産が世界的に盛んなブラジルでは、1970年代の石油危機をきっかけに、石油への依存を減らすためにサトウキビを活用した燃料開発が進められました。現在では多くの自動車でガソリンに混ぜたり、あるいはそのまま燃料として利用したりすることが一般的になっています。
問7	答え 2 肥沃な平原であるパンパにおいて、資本を投入した大規模な経営による牧畜や穀物生産が行われている。	アルゼンチンの農業は、広大な平原「パンパ」を舞台とした企業的農業が特徴です。かつては牧畜が中心でしたが、冷凍船の普及や世界の需要の変化に伴い、小麦や大豆などの穀物生産も拡大しました。これらは家族経営のような小規模なものではなく、広大な土地に資本を投じた大規模な形態で行われており、世界有数の農畜産物輸出地域となっています。
問8	答え 4 ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産出国であり、日本にとってオーストラリアに次ぐ第2位の輸入相手国となっている。	ブラジルにはカラジャス鉄山などの巨大な鉄鉱石の産地があり、鉄鋼業に不可欠な資源として世界中に輸出されています。日本の統計では、輸入される鉄鉱石の約4分の1以上がブラジル産であり、オーストラリアに次ぐ安定した供給源として日本の工業に深く関わっています。なお、銅鉱の主な産出国はチリ、石炭や原油の主な輸入先は別の地域となります。
問9	答え 4 鉄鉱石	オーストラリアでは、大陸の東部で石炭が、北西部で鉄鉱石が多く産出されるという明確な分布の特徴があります。北西部で行われている露天掘りは、地表から直接削り取っていく効率的な採掘方法であり、産出された資源は大型船によって日本などの工業国へ大量に輸出されています。アルミニウムの原料となるボーキサイトは主に北部（ケープヨーク半島付近）で産出されます。
問10	答え 4 西側から中央部にかけては標高1000m以下の平坦な平原や楕状地が広がり、東側の沿岸付近にグレートディバイディング山脈が連なっている。	オーストラリア大陸は、地質学的に非常に古い「安定陸塊」がその大部分を占めています。そのため、大陸の西側から中央部にかけては長年の浸食作用によって平坦化された地形が続いています。一方、東側の沿岸寄りには、古生代の造山運動によって形成されたグレートディバイディング山脈が走っており、大陸全体を断面で見ると「西低東高（あるいは東側に山が寄った形状）」の特徴を示します。
問11	答え 2 日かげを作る樹木と農作物を混ぜて育てることで、単一作物への特化を防ぎ、土壌流失や病害虫の被害を抑えられる。	日かげを作る樹木と農作物を組み合わせて栽培すると、大雨による土壌流失を防ぐだけでなく、特定の病害虫による被害を軽減し、費用や肥料を抑えながら安定した収穫を得ることができます。
問12	答え 1 メスチーソ	ラテンアメリカでは、16世紀以降のスペインやポルトガルによる植民地支配を通じて、もともと居住していた先住民と、ヨーロッパから渡ってきた白人との間で混血が進みました。このようにして生まれた人々はメスチーソと呼ばれ、現在のメキシコなどでは人口の大きな割合を占めています。なお、マオリはニュージーランド、アボリジニはオーストラリアの先住民です。